

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和1年7月18日(2019.7.18)

【公表番号】特表2018-519082(P2018-519082A)

【公表日】平成30年7月19日(2018.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-027

【出願番号】特願2017-567412(P2017-567412)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/14

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月12日(2019.6.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の表面及び前記第1の表面とは反対側に第2の表面を有するトランスデューサアレイと、

前記トランスデューサアレイの前記第1の表面に隣接して配置されるプラダーと、

前記プラダーと撮像対象の物体との間に前記トランスデューサアレイを配置するために前記プラダー及び前記物体の周りに巻き付けるストラップと、

を含み、

前記第2の表面は、前記撮像対象の物体に当てて配置され、

前記プラダーは、流体によって膨らませられ、

前記ストラップ及び前記プラダーは、前記トランスデューサアレイの前記第1の表面に当たる力を維持する、装置。

【請求項2】

前記プラダーに結合されるポンプを更に含み、前記ポンプは、前記プラダーを前記流体で膨らませる、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記プラダーに結合されるゲージを更に含み、前記ゲージは、前記流体の圧力を決定する、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記プラダーは、複数の流体結合されているコンパートメントを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記トランスデューサアレイは、フレキシブルトランスデューサアレイである、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

前記トランスデューサアレイは、前記第2の表面内にチャネルを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項7】

前記プラダーを前記流体で膨らませるポンプと、

前記ポンプに結合され、前記プラダーを所望の圧力まで膨らせるように前記ポンプを

制御するコントローラと、
を更に含む、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

超音波信号を送信するフレキシブルトランステューサアレイと、
前記フレキシブルトランステューサアレイに結合され、前記超音波信号を制御するビームフォーマと、
物体に当たる前記フレキシブルトランステューサアレイの位置を維持するため前記フレキシブルトランステューサアレイの上に配置されるトランステューサ位置決めデバイスと、

を含み、

前記トランステューサ位置決めデバイスは、
膨らませられるプラダーと、
前記プラダーを前記フレキシブルトランステューサアレイに接触させた状態に維持するストラップと、
を含む、超音波システム。

【請求項9】

前記フレキシブルトランステューサアレイは、前記ビームフォーマに信号を提供する歪みセンサを含み、前記信号は、前記フレキシブルトランステューサアレイの位置を示す、請求項8に記載の超音波システム。

【請求項10】

前記フレキシブルトランステューサアレイは、前記ビームフォーマに信号を提供するタグを含み、前記信号は、前記フレキシブルトランステューサアレイの位置を示す、請求項8に記載の超音波システム。

【請求項11】

前記タグによって提供される前記信号を発生させる電磁場発生器を更に含む、請求項10に記載の超音波システム。

【請求項12】

前記フレキシブルトランステューサアレイは、連続的にフレキシブルであるか、又は区分的にフレキシブルである、請求項8に記載の超音波システム。

【請求項13】

前記ストラップは、弾性材料を含む、請求項8に記載の超音波システム。

【請求項14】

前記ストラップは、物体に前記ストラップを固定する留め具を含む、請求項8に記載の超音波システム。

【請求項15】

前記留め具は、前記ストラップへの力が閾値を超えると解放する、請求項14に記載の超音波システム。